

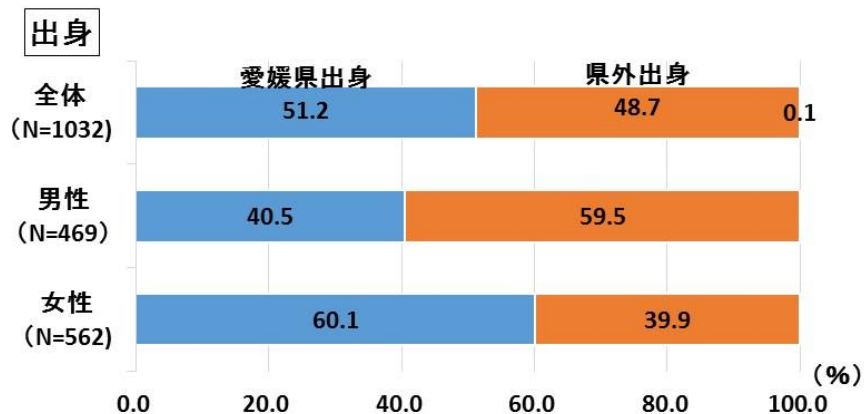
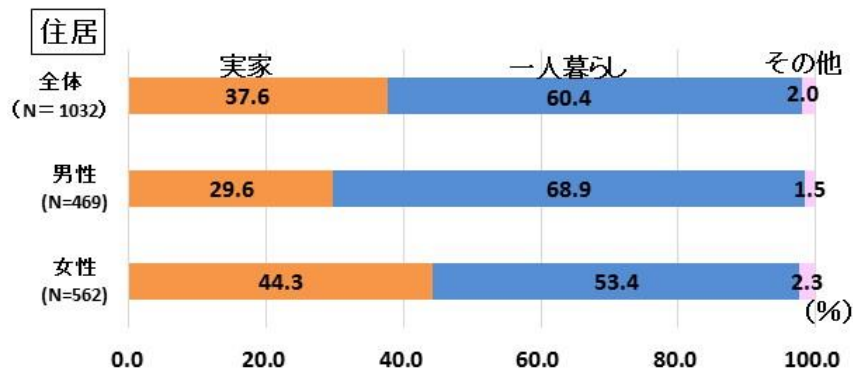
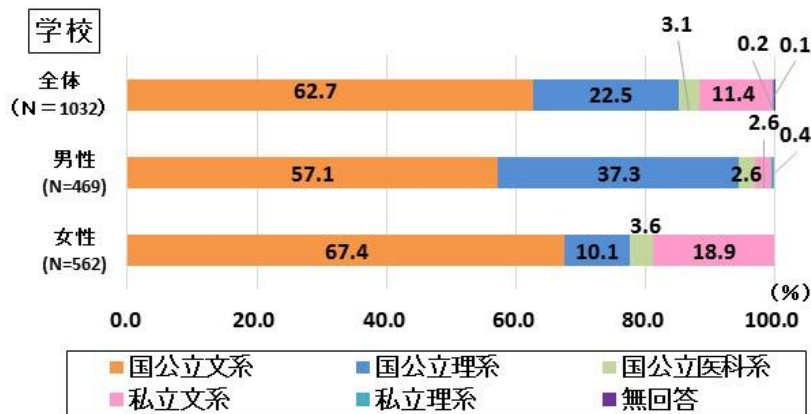
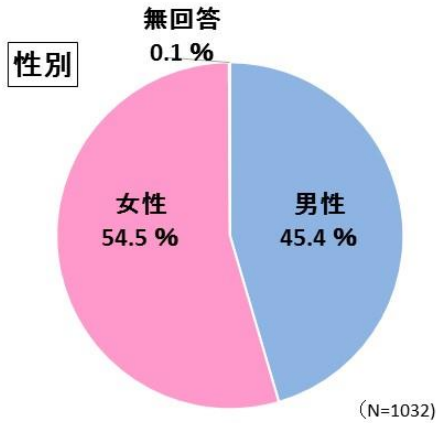
# 大学生等の地元意識に関するアンケート調査結果

2019.3.4 ひめぎん情報センター

【調査対象】 愛媛県内の短大・大学・大学院に通う学生  
 【調査時期】 2019年1月中旬～2019年2月中旬

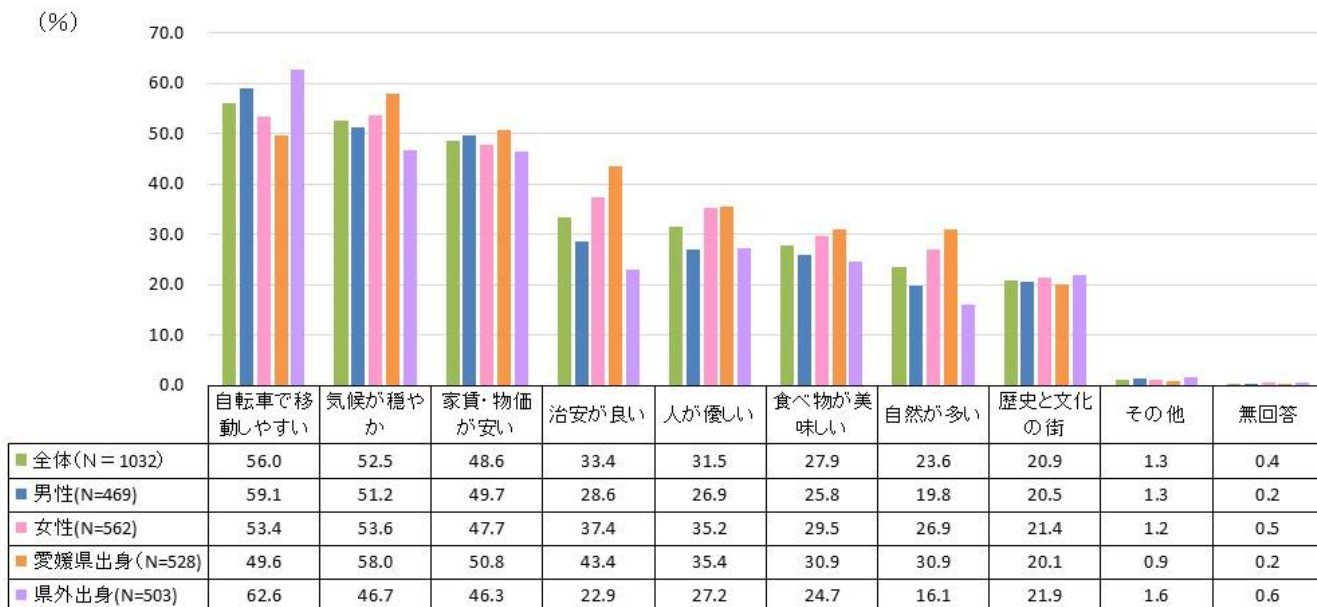
【回収方法】 インターネットアンケート  
 【有効回答率】 45.1% (1,032人/2,286人)

.....【回答者の属性】.....



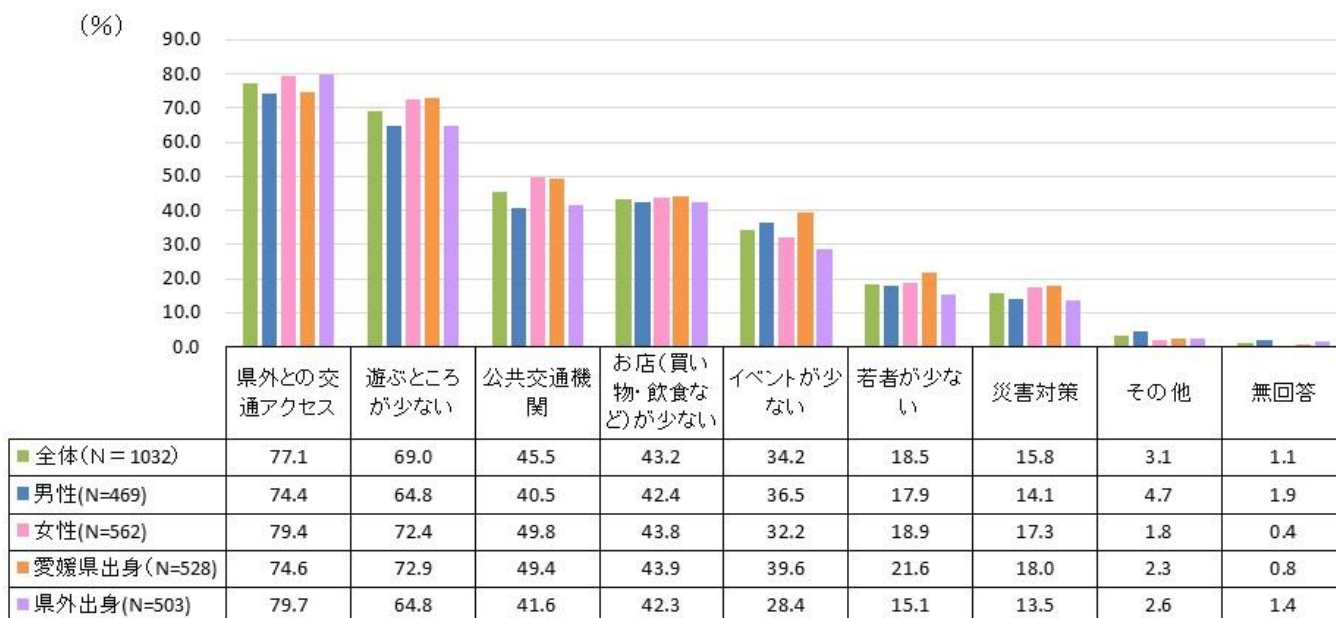
## 【回答結果】

### 1. 愛媛の魅力は？（複数回答）



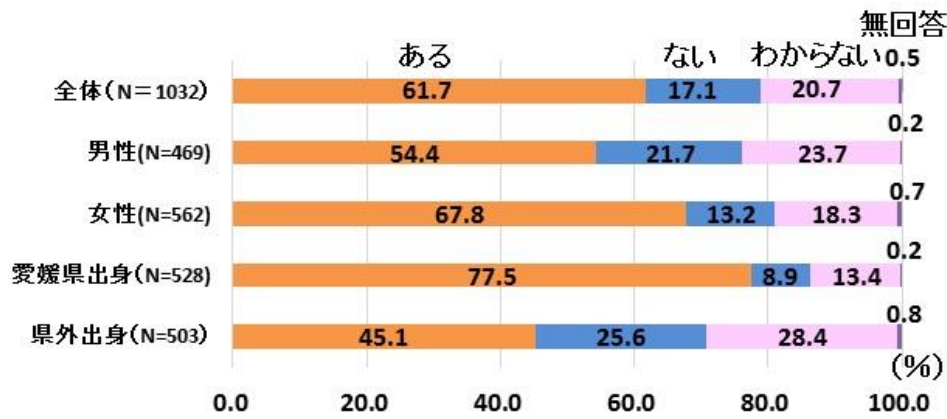
全体では「自転車で移動しやすい」、「気候が穏やか」、「家賃・物価が安い」が上位3項目となっている。特に県外出身者では、「自転車で移動しやすい」が6割以上を占めている。愛媛の特徴である「コンパクトシティ」、「温暖な気候」、「物価の安さ」は若い人や県外の人にとっても魅力的なようだ。

### 2. 愛媛に足りないと感じることは？（複数回答）



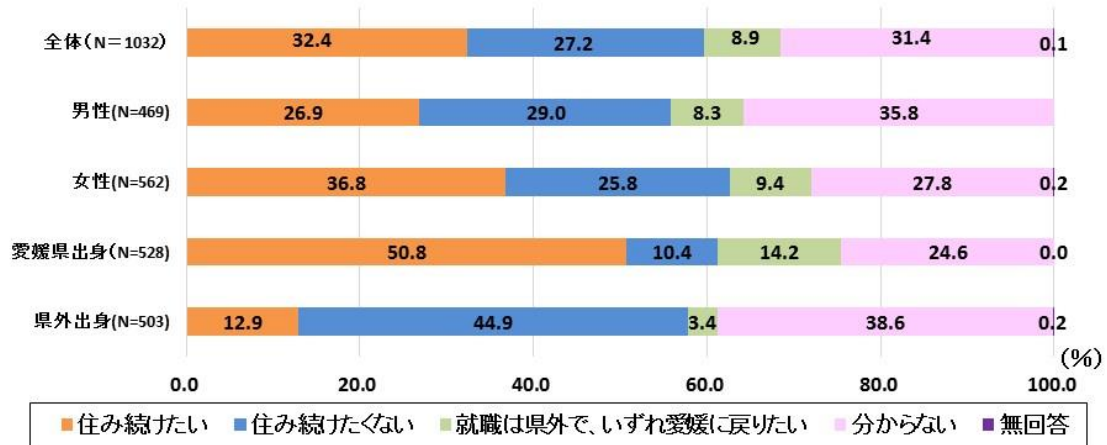
全体では「県外との交通アクセス」が最も多く、7割以上を占めている。四国のなかで愛媛は、香川と比べると、本州への行き来にも時間がかかり、不便なことから、若い人にとっては物足りなさを感じていることがうかがえる。県外との交通アクセスを充実させ、遊ぶところを増やすことで、愛媛の魅力がもっと高まる可能性がある。

### 3. 愛媛に愛着はありますか？



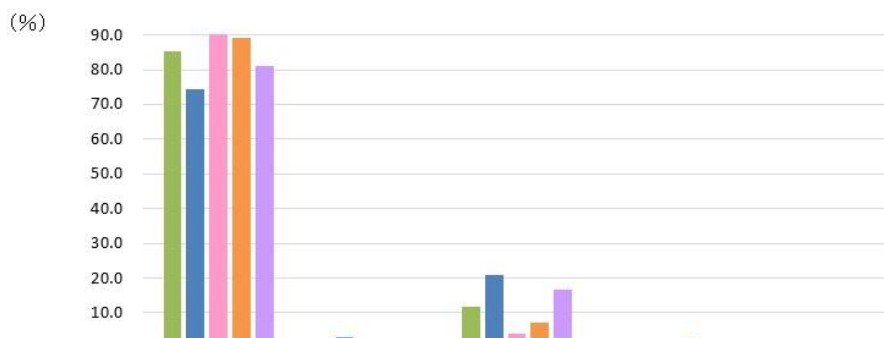
全体で6割以上の方が愛着は「ある」と回答。  
愛媛県出身者では7割以上が愛着を感じているが、県外出身者では半数に満たず、大きな差が見られた。  
男女別では男性よりも女性のほうが愛着を感じていることがわかる。

### 4. 愛媛に住み続けたいと思いますか？



愛媛に住み続けたいという人は全体で32.4%。  
愛媛県出身者では「住み続けたい」人が半数以上を占めているが、県外出身者では1割程度と圧倒的に少ない。  
男女別では、女性の方が住み続けたい人が多い。

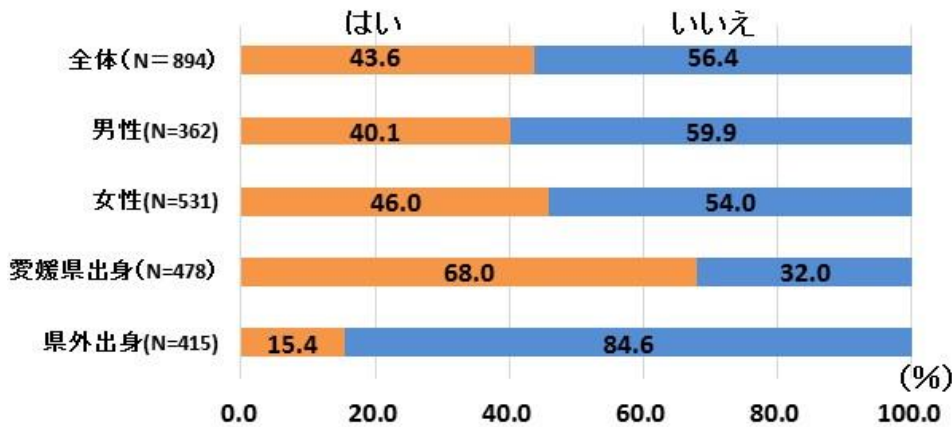
### 5. 卒業後の進路はどうしますか？



「就職」が最も多く、全体で8割以上。進学は約1割で、起業したいと考えている人は約1%程度。  
ほとんどの人が就職を予定している。

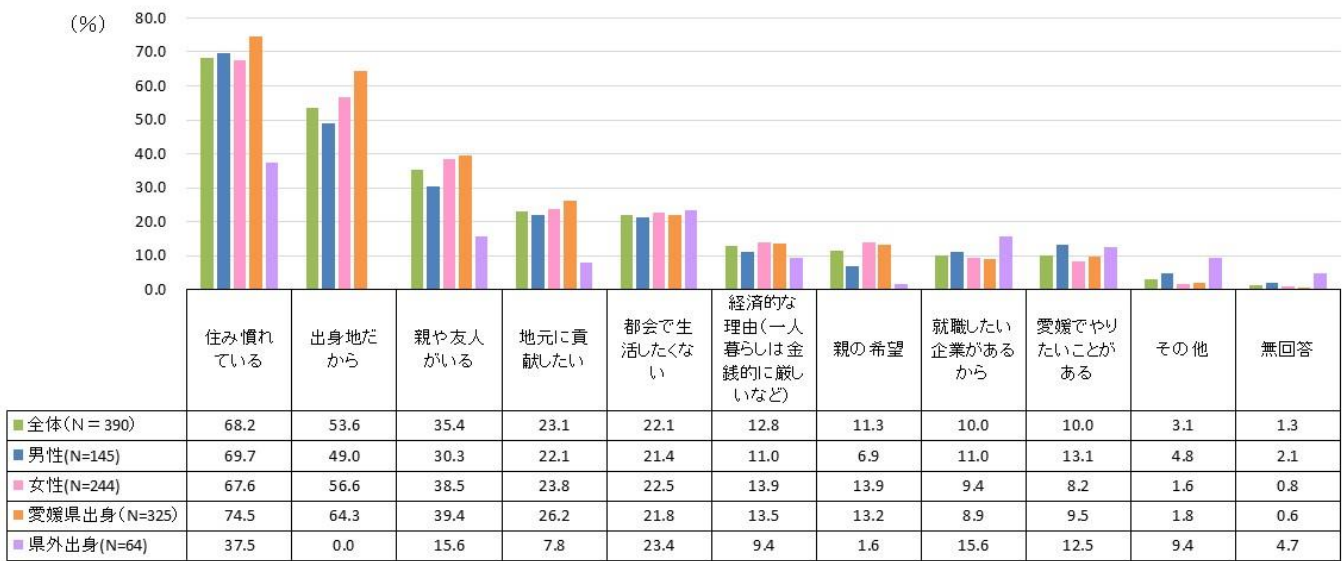
	就職	起業	進学(大学院)	その他	無回答
■ 全体 (N=1032)	85.3	1.4	11.7	1.4	0.3
■ 男性 (N=469)	74.4	2.8	20.9	1.9	0.0
■ 女性 (N=562)	94.3	0.2	4.1	0.9	0.5
■ 愛媛県出身 (N=528)	89.2	1.3	7.2	2.1	0.2
■ 県外出身 (N=503)	81.1	1.4	16.5	0.6	0.4

6. (5. 「就職」または「起業」と回答した人のみ) 愛媛で就職・起業したいですか？



就職・起業予定の人のなかで、「愛媛で就職・起業したい」と考えている人は、全体で約4割。県外出身者では約15%と、愛媛県出身者(68.0%)と比べて大きな差がある。

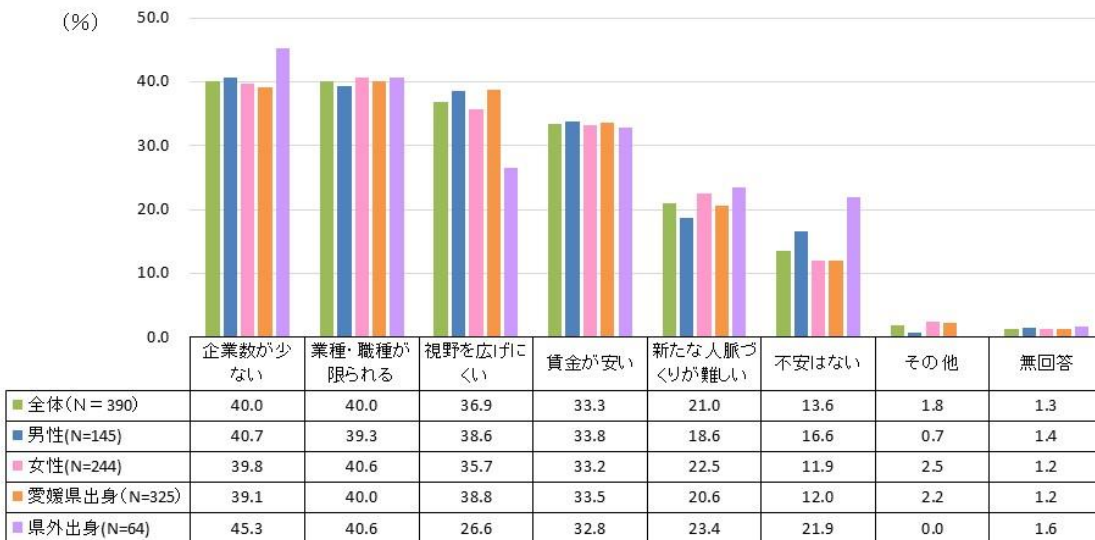
7. (6. 愛媛で「就職」または「起業」したいと回答した人のみ) 愛媛で就職・起業したい理由は？ (複数回答)



全体では「住み慣れている」が最も多い。特に愛媛県出身者に多く、7割以上を占める。県外出身も「住み慣れている」が最も多いが、4割以下と、県内出身者と比べると少なくなっている。

県外出身者で、県内出身者より割合がわずかながら多い項目は「都会で生活したくない」、「就職したい企業があるから」、「愛媛でやりたいことがある」など。自分なりの意思や目的があって愛媛で就職したい人が多いようだ。

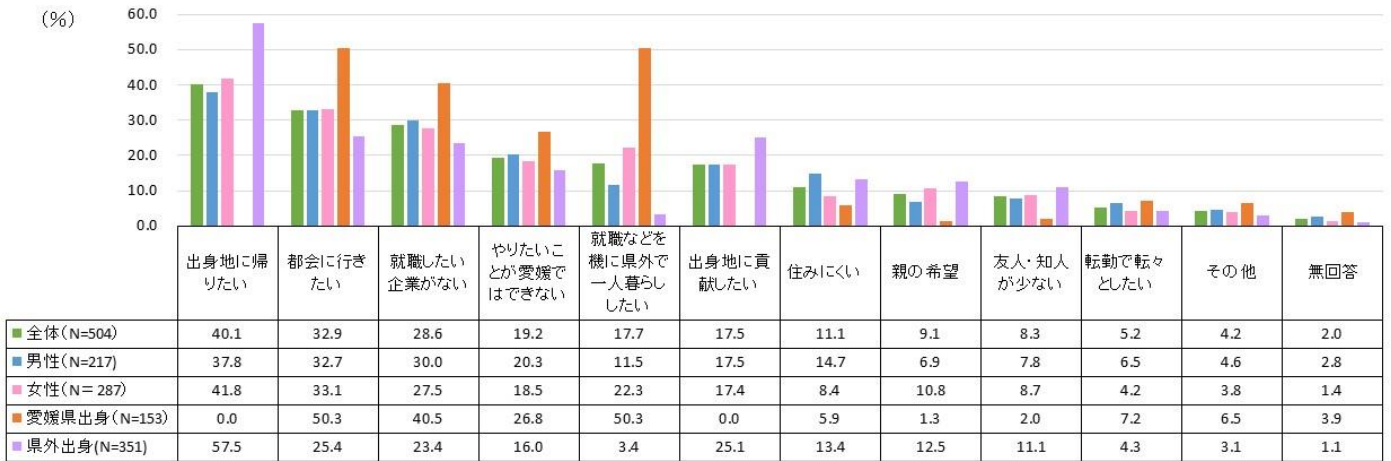
8. (6. 愛媛で「就職」または「起業」したいと回答した人のみ) 愛媛で就職・起業するにあたって不安なことは？ (複数回答)



全体では「企業数が少ない」、「業種・職種が限られる」が最も多く4割以上を占める。特に県外出身者では「企業数が少ない」は約45%と、県内出身者よりも多い。

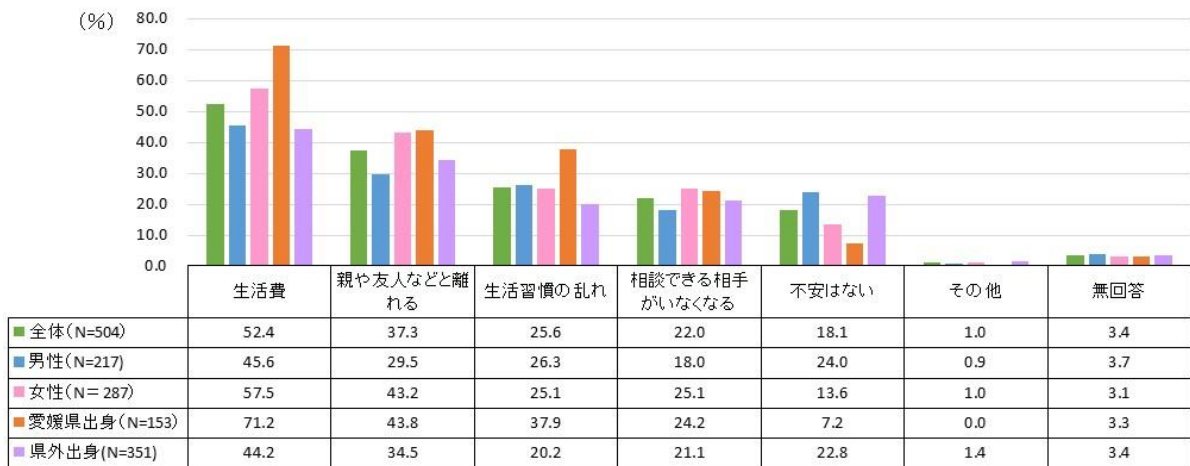
都会に比べると愛媛県内の企業数が少ないため、選択肢を広げるためには県外へと目を向ける人も多いと思われる。

9. (6.愛媛で「就職」または「起業」したくないと回答した人のみ) 愛媛で就職・起業したくない理由は？ (複数回答)



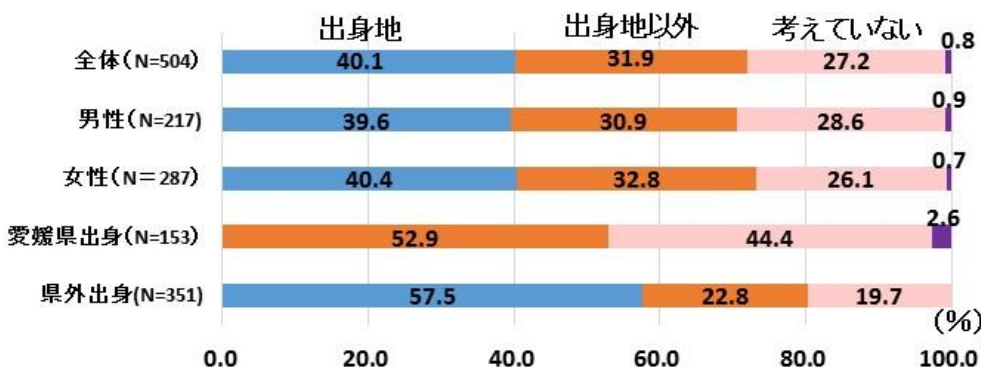
県外出身では「出身地に帰りたい」が最も多く、5割以上を占める。また、県外出身者では「出身地に貢献したい」も約25%あり、地元意識が高い人が多いようだ。愛媛県出身者は「都会に行きたい」や「就職などを機に一人暮らししたい」など、都会に憧れる人や親元から離れたと思っている人が多いことがうかがえる。また、「就職したい企業がない」も4割あり、企業としては、自社の魅力が感じられる広報・周知が重要となってくるとと思われる。

10. (6.愛媛で「就職」または「起業」したくないと回答した人のみ) 県外で就職・起業するにあたって不安なことは？ (複数回答)



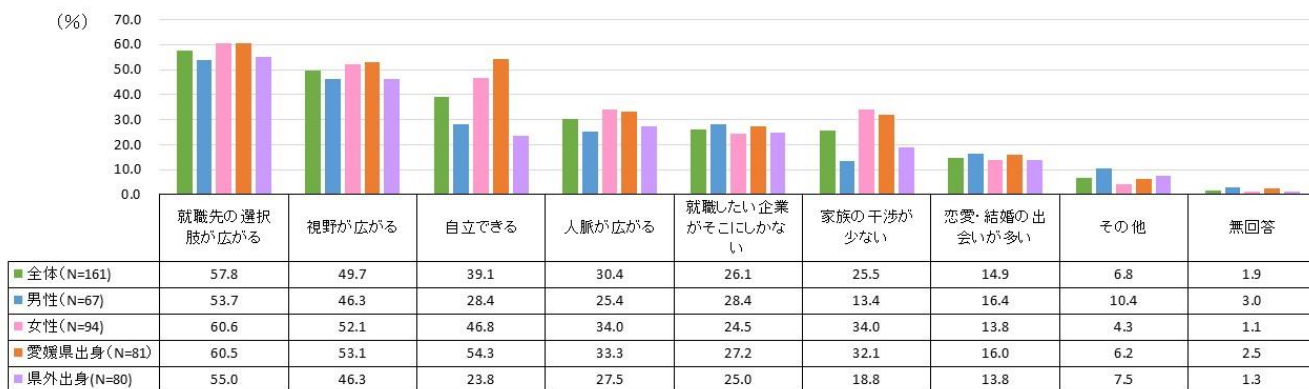
県外で就職するにあたって不安なことは、愛媛県出身者は「生活費」が最も多く、7割以上を占める。また、「生活習慣の乱れ」も4割近くを占める。親元を離れることになる人が多いため、一人での家計のやりくりや規則正しい生活など、生活に関する不安を抱えている。

11. (6.愛媛で「就職」または「起業」したくないと回答した人のみ) 愛媛以外のどこで就職したいですか？



県外出身者は、「出身地」が最も多く6割近くを占める。「出身地以外」と回答した人のうち、どこの場所で就職したいかについては、県内・県外出身者ともに東京や大阪などを挙げる人が多かった。都会に行きたい人が多いことがうかがえる。

## 12. (11. 「出身地以外で就職したい」と回答した人のみ) 愛媛や出身地以外で就職したい理由は？ (複数回答)



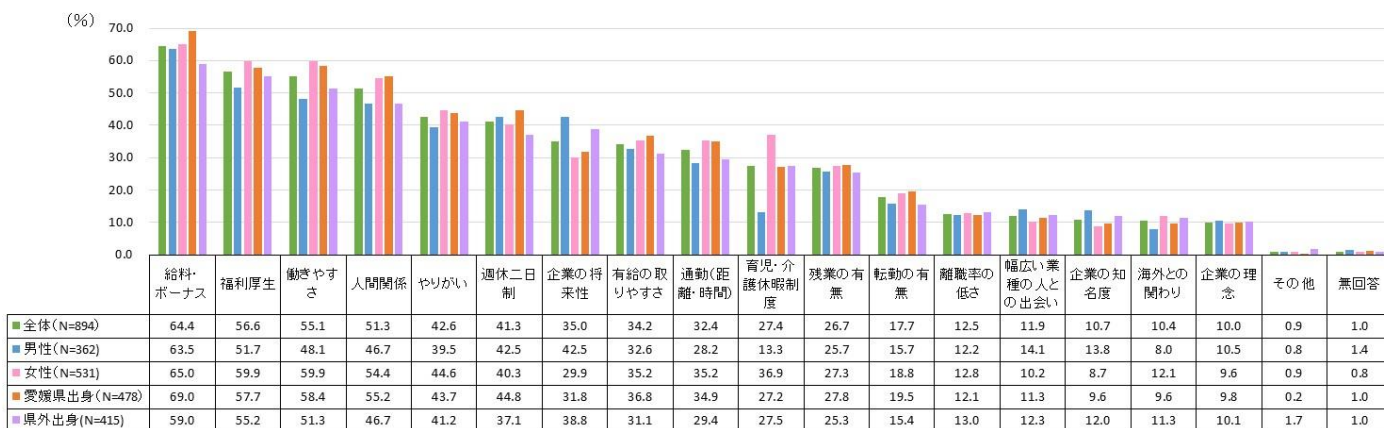
愛媛や出身地以外で就職したい理由については、全体では「就職先の選択肢が広がる」が最も多い。  
男女別では、「視野が広がる」、「自立できる」、「人脈が広がる」などは女性の方が多く、自己意識が高いことがうかがえる。

## 13. 希望の職種は？ (複数回答)



希望の職種として最も多かったのは「公務員」で、全体の4割以上を占める。2位以降の「教育」などとは大きな差があった。  
特に、男性の「公務員」は5割近くになっており、女性よりも安定志向が高いことがうかがえる。

## 14. 就職先を決める際に重視することは？ (複数回答)



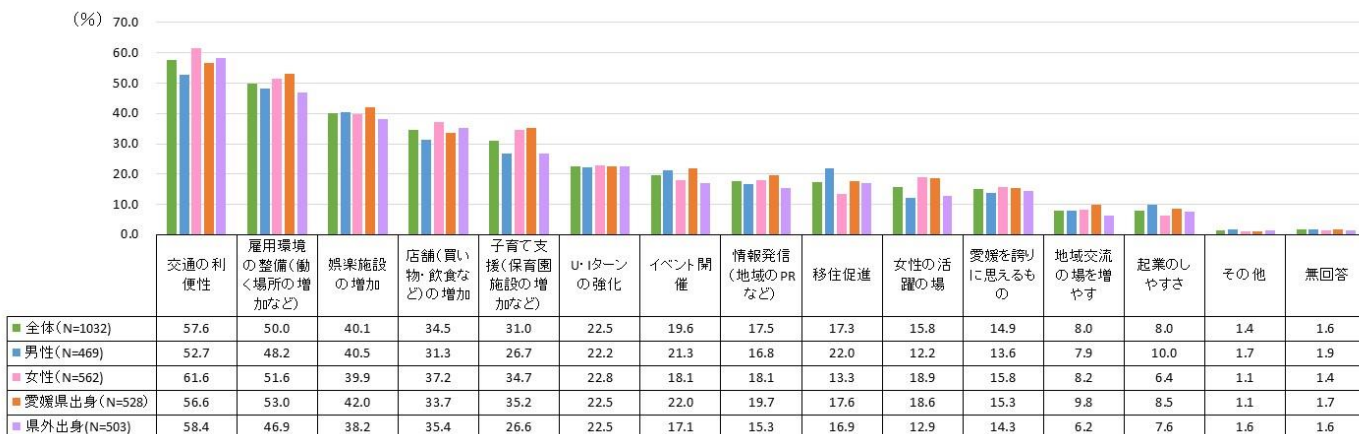
「給料・ボーナス」が全体で最も多く6割以上を占める。  
男女別で大きな差が見られた項目としては、男性は「企業の将来性」、女性は「働きやすさ」、「育児・介護休暇制度」。男性は、一旦働き始め、家庭を持つとなかなか辞めることができないため、企業に長く勤めることができるかどうか、女性は、出産・育児により働き方(環境)が変わるため、いかに働きやすく、休みを取れるかなどを重視する人が多いと思われる。

## 15. 働くことに対する考え方



全体では「楽しく働きたい」が3割近くで最も多く、次いで「ワークライフバランス」、「人の役に立ちたい」がある。自分の時間と仕事の時間をうまく両立させ、楽しく働きたいと考えている人が多い。

## 16. 愛媛に若者を増やしていくために必要だと思うこと（複数回答）



愛媛に若者を増やすためには、「交通の利便性」を良くすることが必要だと思っている人が全体で最も多く、6割近くを占める。次いで、「雇用環境の整備」、「娯楽施設の増加」がある。

県外出身者のなかで、「県外とのアクセスが不便」という自由記述もあり、県外との行き来をやすくすることで、愛媛県で就職しようという人も増える可能性がある。雇用環境だけではなく、娯楽施設、店舗の増加など、周辺環境の整備も必要と感じている人が多い。

### 【まとめ】

- ・愛媛に足りないものや愛媛に若者を増やしていくために必要なことでは「交通」に関するものが多かった。県外との交通アクセスに不便を感じている人が多く、「新幹線を通して欲しい」「地方に住みながら、東京本社などで勤められるようなテレワークなどを実現して欲しい」という意見もあった。  
⇒まずは交通アクセスを充実させることが重要。娯楽施設、店舗の増加など、若い人が遊ぶことが出来る場所も必要。テレワーク（在宅勤務）などにより、交通アクセスの解消や移住促進につなげていくことも必要と思われる。
- ・「愛媛で就職・起業したい」と考えている人は、全体で約4割。県外出身者では約15%と、愛媛県出身者（7割近く）と比べて大きな差がある。  
⇒就職したい企業が県内にないという理由も多い。また、自由記述では「愛媛の主な就職先がわからない」「どのような職業があるのかわからない」「愛媛県での説明会が少なすぎる」という意見もあり。  
企業としては、自社の魅力が感じられる広報・周知が重要となってくると思われる。  
大学のなかにおいても、どのような職業があるのかといったキャリアに関する授業も重要となってくると考えられる。